



きばちゃんずボイス VOL.27

～若さと情熱で大阪の政治を変える！木畑ただし後援会通信～

とにかく無駄遣いをなくすこと。政権交代直後、最初に超える壁です！

★変化の兆し★

いよいよ予算委員会で大格論戦が始まりました。政治主導の名のもと、一切官僚が答弁もしなければ、大臣への耳打ちもしない。各大臣もペーパーを読まず、自分の言葉で主張する。そんな、この国では初めて目にする光景がテレビにもはつきりと映し出されます。小さな事かもしれませんが、民主党政権で、やはり、政治は少しずつ変わっています。一方、谷垣さんの総裁選挙のキャッチフレーズを聞いていて違和感を感じたのは、「みんなでやろうぜ！」はあくまで党内に向けて語りかける姿勢であると言う事です。民意が離れ、党が危機的状況であるという認識があるならば、国民に広く呼び掛ける言葉こそが必要であるはずなのですが、やはり一部の選良が政治を行えば良いという旧態依然の発想がどこにあるのでしょうか？

★25%★

吉田おさむ衆議院議員の役職は、党務においては副幹事長（議運・経産担当）、国会においては経済産業委員会の理事ということになり、私の仕事も経産省所管政策の立案がメインとなります。特にエネルギーは重点的に取り組んでいる政策課題ですので、与党になった民主党のエネルギー政策のとりまとめに、早速奮闘しています。25%という数字は、鳩山総理が国際会議の場で示した、日本の温暖化ガス排出量の1990年比削減目標です。この数字は世界的な常識から見てもかなり野心的ですので、これに対応すべく様々な新しい取り組みが必要です。なかには、国内に排出権取引市場を創設するという動きもあるようですが、これには慎重な対応が必要です。排出権取引というのは、排出量に余裕のある国や企業が排出枠をお金に換えられる制度の事です。これを金融商品化しようと外資系のファンドが虎視眈々と狙っています。温かい家庭の明かりをマネーゲームに売り渡すような政策は、いくら温暖化対策といえども、決して進めるべきではありません。国内において、自然エネルギーや、CO2を排出しない原子力発電の割合を高めると同時に、我が国の持つ世界一の環境技術による途上国への支援を通じて、温暖化対策への取り組みを世界規模でリードしていくことこそ、技術大国日本のとるべき道ではないでしょうか。

木畑ただしの活動はこちらから！

<http://www.kibata.jp>

10月某日 10時 於：衆議院第二議員会館643号室
年内は公設第一秘書として、国会勤務をしています。



政権移行の現場で勉強しております

木畑ただし略歴

昭和51年7月19日生 妻、娘と3人家族 土塔町在住
大教大付属平野中卒、大学入学検定合格、甲南大学法学部卒、同志社大大学院中退、衆議院議員秘書、水産会社役員を経て、平成19年に30歳で大阪府議会議員選挙に立候補。惜敗するも14763票もの多くのご支持を得て次点となる。現在、民主党17区総支部青年委員長（中区担当）、衆議院議員吉田治公設第一秘書として活動中！

木畑ただしの活動ニュース

10月の活動報告

10月3日・4日深井、10日・11日陶器のだんぢり祭

田圃の稲穂が色づく、堺の村々は祭り一色に染まります。秋空に響く掛け声と、夕暮れ時どこからともなく聞こえてくる鳴り物の音が、秋の訪れを告げます。今年も深井では澤町、陶器では福中のだんぢりを奉納しました。



10月20日（火）靖国に参拝する会で秋季例大祭へ
10月23日（金）ステラケミファ労組定期大会に参加

木畑の行事に必ずご参加頂いている、連合堺地区の越智副議長。越智さんが委員長を務めるステラケミファユニオン定期大会に来賓としてお招き頂きました。

10月24日（土）木畑ただし世話人会を開催しました
今後の予定

11月29日（日）今年もやりますバス旅行会！
今年も伊勢参りへ！鳥羽で温泉！会費10000円
12月5日（土）第8回堺の明日を語る会開催予定！
お問い合わせは木畑事務所 072-281-8030 まで！